

●今月の法語カレンダー●
信心すでに えんひとは
つねに仏恩 報ずべし

いつもお称えしている「南無阿弥陀仏」には、どんな意味があるのでしょうか。これはサンスクリット語の音写で、漢字に意味はありません。「無量の寿と無量の光をもって、私を救ってくださる仏さまを信じます」という帰依の心をあらわします。決して呪文やおまじないでも、自分中心のお願いごとをするためのものではありません。仏さまのご縁にあり、「今あることが有り難い」と人生の真実に気づかせていただき、感謝とともに限りある人生の日々を生かさせていだけましようと思えるのです。不平不満の一生を送るか、報恩感謝の一生を送るか、今私の向かう方向が問われています。

2月の行事

- 朝の日曜礼拝 午前7時
お参り・御文章・7分法話
1/8/15/22日
- 仏教講座会
20日(金) 午後1時半
- 【講師】
佐々木 高彰 師(熊本)
- 写経会
20日(金) 午前11時
- 納骨堂合同参拝
7日(土) 午前10時

- れんげ会(仏教婦人)
10日(火) 午後1時半
- 頭の体操をしましょう♪
「折り紙教室」
- 仏教壮年会
28日(土) 午後3時
- 「お正信偈」を学びます
ポラン寺(寺報送作業)
27日(金) 午前9時
- 雅楽教室
(龍笛・箏・笙のお稽古)
15日(日) 午後3時

- ヨガ教室 午前12時半
4/25日(水)

3月の行事

- 春彼岸法要 20日(金)
- 納骨堂合同参拝 7日(土)
- れんげ会 2日(月)
- 教区研修会(築地本願寺)
- 壮年会 28日(土)
- ポラン寺 30日(月)
- 雅楽教室 15日(日)
- ヨーガ 11/25日(水)
- 写経会 お休み

行事はすべて参加自由です
どうぞお参りください

「年回表」にて、本年度の法要をご確認ください。お寺へのご相談は早めにお願ひいたします。また行事等でご希望に添えない場合もごさいますこと、ご了承ください。法要は日の善悪ではなく、ご家族そろってお参りできる日を選びましょう。



門主さまより
「年頭の辞」

浄土真宗本願寺派門主 大谷 光 真

光寿無量



新しい年の初めにあたり、ご挨拶申し上げます。今年も、阿弥陀如来の智慧と慈悲に照らされ、つつまれた私であり、他のいのちであることを思いつつ、日々を大切に過ごしましょう。

京都の本願寺では、いよいよ御影堂の修復が完成です。蓮如上人の500回遠忌がつとまった年の翌1999年1月、寒さの中、起工式が行われ、6月には宗祖親鸞聖人のお像を隣の阿弥陀堂におうつしいました。それ以来10年、皆さまのご懇念と公的補助、専門の方々のご尽力で、修復工事が順調に進びました。

歴史家は、親鸞聖人がお寺をお建てになることなく、仮住まいのご一生であったと言います。その通りでありましょう。本願寺の御影堂は親鸞聖人がお作りになったものではなく、親鸞聖人を慕う人びとが建てた御堂です。どうすれば、聖人を敬う気持ちや慕う思いを表現できるか、苦心されたに違いありません。電気の無い時代、光と音を活かす工夫もされたことでしょうか。御堂が東向きなのは、西方浄土に向いて礼拝する意味でありましょうが、お朝事の途中で差し込んでくる日の光も感動的です。そして、全国の門信徒が声高くお正信偈を唱える姿は本願寺の宝です。

親鸞聖人750回大遠忌法要

2011(平成23)年
4月9日~16日・5月9日~16日・6月9日~16日
9月9日~16日・10月9日~16日・11月9日~16日

2012(平成24)年 ご正当 1月9日~16日

大谷本願(予修) 2009(平成21)年10月12日~16日

ご門主さまのご著書を、読んでみましょう。

平成二十一年一月一日

人で静かに座り、親鸞さまと対話することも本願寺の特色だと思います。

朝には紅顔ありて

「年回表」

平成二十一年度
一周忌 平成20年 (2008)
三回忌 平成19年 (2007)
七回忌 平成15年 (2003)
十三回忌 平成9年 (1997)
十七回忌 平成5年 (1993)
二十五回忌 昭和60年 (1985)
三十三回忌 昭和52年 (1977)
五十回忌 昭和35年 (1960)
百回忌 明治43年 (1910)

親鸞聖人750回大遠忌 千葉組お持ち受け法要

平成23年に迎える750回大遠忌に向けて、千葉組で法要がつとまります。富山県善巧寺の児童劇団「雪ん子劇団」による公演が行われます。「天真寺雅楽会」も法要で演奏する予定です。ぜひお念仏の輪を広げ、ご一緒に法要にお参りいたします。

H21年5月31日(日) 於：千葉市文化センター

天真寺の墓地 「大町やすらぎパーク」

北総線「大町」駅から徒歩3分の好立地です。ご希望の方はお寺までご相談下さい。

現在「永代合葬墓」を計画中です。

2月の仏教講座会のご案内

今月は「落語」!?!のような「法話」「**節談説教**」です

「節談説教」を聞いたことがありますか。これは美声とジェスチャーを交えながら、ことばに独特の節回しをつけておこなう浄土真宗独特のお説教です。花節、講談、浄瑠璃、説教節、チョンガレ節、落語などなど…日本の話芸大衆文化全てはこの節談説教から派生したものとされており、こちらが元祖です。現在伝承者が少なく、再び注目をされている節談説教、ぜひこの機会に聞いて下さい。皆さまのお参りをお待ちしております。

【日時】2月20日(金) 午後1時半～4時
【講師】本願寺派布教使 佐々木高彰師(熊本県)

平成19年6月以来、皆さまの大好評につき再びのご出講です。

午前11時からの「写経教室」にもご参加下さい。
2月は甘酒と、お正月の飾り餅でつくる揚げ餅の接待がございます。



「愛憎違順」

今日の日曜礼拝は私が当番日でした。内容をチョット紹介!



今年のはガリレオが10倍の望遠鏡で初めて宇宙観測し400年経つそうです。400年後の今、ハワイにある国立天文台の望遠鏡「すばる」は、東京から富士山頂のポールを見分ける精度があるそうで、今や人類は宇宙の隅々まで見ることの出来る「目」を持った。しかし「外を見る目」は持ったが、「内を見る目」は：仏さまの教えの衰退と共に失いつつあることを実感する。まさに末法であります。

第八代目宗主蓮如上人は『御一代記聞書』で、「人のわろきことはよくみゆるなり。わが身のわろきことはおぼえざるものなり」と仰っているが、ホント人のことはよく分かるんだよね!

無明煩惱しげくして塵数のごとく遍満す愛憎違順することは高峰岳山にことならず

今日拝読しましたご和讃には、愛憎違順とは、「自分に従うものは愛し、心に違ふものは憎む」ことであり、自身を善とし、それを物差しとして他を見る迷いのすがたと示されます。そういう内なる私のところが阿弥陀如来の智慧の光に照らされ、罪悪深重と知らされるのです。そんな煩惱に満ちた私を見抜いてこそ、阿弥陀さまは「そのまま救う」と呼んで下さる。もったいないこっちゃ、南無阿彌陀仏。



(天真寺ホームページの独り言)より
↑日曜礼拝後茶話会の様子

活動報告

★1月1日、清々しく「元旦会」がつとまりました。新年を迎え、今年もお念仏とともに生きていく決意を新たに、門信徒の方々と阿弥陀さまにお参りしました。



↑「流盃の儀」大枝会長の音頭で乾杯!今年もどうぞよろしくお願いたします。

参りの後は、昼食会とビンゴゲームで盛り上がりました。また24日の仏教壮年会では、お釈迦さまの教えを学び、夜は新年会で皆さんと親睦を深めました。

会員募集中!

「れんげ会」毎月10日
「仏教壮年会」毎月第4土曜

★今年5月親鸞聖人750回大遠忌千葉組お待ち受け法要という大舞台での演奏が決まり、お稽古に力が入ってきました。初めての方ばかりです。興味のある方見学大歓迎です!



★ホームページ、ボリュームアップしました。

お礼申し上げます

★れんげ会員の河野悦子さん、武安洋子さんが可愛らしい丑さんのお飾りを作ってきてくださいました。



天真寺門信徒会旅行のご案内



6月3日(水)～4日(木)新緑の美しい季節、1泊2日で福島を巡り、大内宿(江戸時代の宿場村)と会津若松を訪れます。お寺までバス送迎があり、無理なくゆっくり楽しんでいただける行程ですので、皆さんお誘い合わせの上、ぜひご参加ください。希望者は参加申し込み受付中です!! 旅行費用¥19000、定員25名です。



天ちゃんの一言



少し前から「寺友」なる言葉が流行っています。年令・経歴・性別を超えて、同じ地域の方々が親しくなるのに、お寺がよい社交場になるようです。阿弥陀さまをご縁に、親しい方を亡くした悲しみを共感できるお友達ができたなら、頼もしいですね。寺友を作ってお参りを楽しくしましょう。

門信徒会入会のご案内

どなたでも入会いただけます。毎月、寺報と仏教冊子をお送りします。年会費3千円。お念仏の輪を広げませんか。

(発行元)

浄土真宗本願寺派 天真寺

千葉県松戸市金ヶ作106

047-389-0808

【ホームページ】

<http://www.tenshin.or.jp>

★9日には「れんげ会」(仏教婦人)の新年会がにぎやかに開催されました。お

